

事務事業名	地域コミュニティイベント支援事業(新緑まつり)		所属部局	市民部	単位番号	4144				
	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	芦安窓口サービスセンター	課長名	深澤 知恵美				
			所属担当	窓口サービス担当	担当者名	五味 正寿				
基本政策	基本計画	1 情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目
政策	2	地域ネットワークの充実	事業区分	01	一般	02	01	12	020	11
施策	3	地域コミュニティ活動への支援		<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業	<input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( 年度)	法令根拠		<input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付事業		<input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業				
事業の内容	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載		法令根拠		南アルプス市地域コミュニティイベント補助金交付要綱					
事務事業の概要	①事業の内容		事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)							
	南アルプス前衛の山々が新緑を迎える5月15日に実施した。芦安地区の各種団体による舞台発表、販売コーナー等を行い、訪れる人々と自然に触れ合いながら交流する。また震災後、南アルプス市の初めてのイベントで芦安地区から被災地メッセージを送った。		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
			協議会・協会・団体補助金	1,500						
						計	1,500			

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績	平成25年度は5月12日に実施予定であり、住民との交流、自然とのふれあい、地域活性化、文化の向上などを目的に昨年同様、に実行委	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
	26年度活動予定	5月11日に実施予定であり、更なる地域活性化につながる事業を行う。			ア 実行委員会開催回数	回
					イ 各種団体数	団体
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	県内外の市民、市を訪れた観光客、被災した住民、協力団体、出演団体		⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 市人口	人
					イ 市民以外の参加者	人
					ウ 協力団体、出演団体	団体
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	芦安地区の新緑がすばらしいということを知る。出演団体の日頃の練習の成果発表の場。地域市民相互の協力により事業を実施し、地域コミュニティ活動が推進された。		⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 新緑まつりに参加した人の満足度	%
					イ 芦安地区の新緑まつりを知っている	人
					ウ 日頃の成果を発表できて満足と回答した人	人
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	観光客が芦安地区にくる。市内外にPRできた。地域活性化になった。出演団体の活動が活発になった。		⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
					ア 本市へ来訪する観光客の延人数	人
					イ 地域コミュニティ活動に参加している人の数	人

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円			1,000	1,500	1,500	1,500	
		一般財源	千円	1,500	1,500	500	0	1,500	1,500	
	事業費計(A)	千円	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	0	0	0	0	0	0	
		延べ業務時間	時間	0	0	0	0	0	0	
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	0
活動指標		ア	回	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	イ	団体	11.0	19.0	17.0	20.0	20.0	20.0		
	ウ									
対象指標	ア	人	72,854.0	72,566.0	72,279.0	73,000.0	73,000.0	73,000.0		
	イ	人	980.0	1,200.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0		
	ウ	団体	15.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0		
成果指標	ア	%								
	イ	人								
	ウ	人								
上位成果指標	ア	人	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,500.0	1,500.0	1,500.0		
	イ	人	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0		

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併以前、観光PRとして春に「新緑まつり」が行われてきた。平成19年度イベント検討会で新緑まつりが廃止され、その後紅葉まつりで実行委員会が中心となり、平成23年度より新緑まつりが復活した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	今後も実行委員会が中心となり、企画運営実施する。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	平成23年度は中学生が司会を務め、内外より、高い評価を得た。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	今後も実行委員会が中心となり、企画運営実施する。地域コミュニティイベントと位置づけでき、地域活性化に結びつける。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	天候に恵まれ実行委員会を中心に「カラオケ大会」、「夜叉神太鼓」、「小中学生の合唱」など、企画運営を全て手作りで行うイベントとして、盛大に実施した。

事務事業名	地域コミュニティイベント支援事業(新緑まつり)	所属部	市民部	所属課	芦安窓口サービスセンター
-------	-------------------------	-----	-----	-----	--------------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 本事業を通して、各種団体及び地域住民が協力体制を構築し合い、地域のネットワーク作りに貢献している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 地域イベントに位置づけられており、実行委員会で行うのが妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 地域のお年寄りから子供まで参加する地域コミュニティの場であり、維持・継続は妥当である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 住民の自由な発想等を取入れた中、更なる地域活性化を図ることは可能である。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 地域イベントであり、他に類似事業がない。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 地域の活性化が衰え過疎化が一層進む。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 地域住民が主体で実施しており、市内外からの参加者が年々増えているため。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 実行委員会のボランティアにより毎年実施しており、これ以上の削減余地はない。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 必要最低限の経費であり、削減余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 必要最低限の経費により運営しており、だれでも参加可能な祭であり、公平である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成23年度より新緑まつりが復活し、今後も実行委員会を中心とした地域コミュニティイベントとして、継続して行っていく。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 会場設営、音響費等の委託料が予算の大半を占めていることから、予算の見直しが必要である。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 委託料業者からの見積合わせ等を行い、予算の有効活用を行う。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					